

防除情報

長崎県病害虫防除所長

平成21年度病害虫発生予察防除情報第22号

いちご 灰色かび病、菌核病の防除対策について

いちごの灰色かび病および菌核病の発生がやや多い傾向ですので、下記に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

(1) 灰色かび病

ア 2月上旬の巡回調査(27筆)の結果、発病果率0.1%(平年 0.1%)、発生圃場率37.0%(平年 14.8%)とやや多い発生であった。

イ 気象予報(福岡管区气象台、平成22年2月12日発表)によると、向こう1ヶ月の気温は高く、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多い見込みであり本病の発生に好適である。

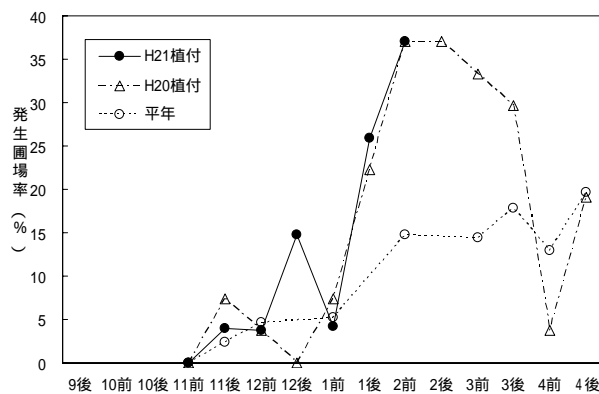


図1 いちご 灰色かび病(果実) 発生圃場率の推移

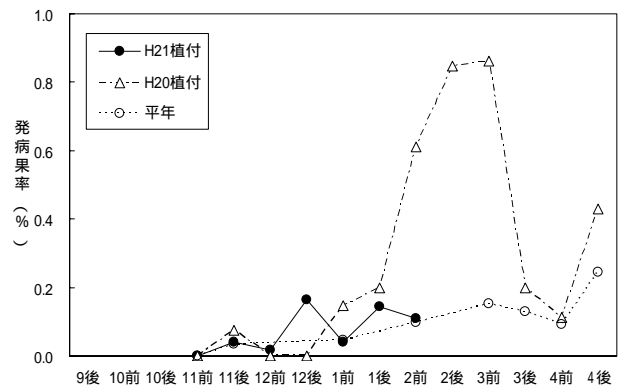


図2 いちご 灰色かび病(果実) 発病果率の推移

(2) 菌核病

ア 2月上旬の巡回調査(27筆)の結果、発病果率0.0%(平年 0.0%)、発生圃場率3.7%(平年 0.8%)とやや多い発生であった。

イ 気象予報によると、向こう1ヶ月は平年に比べ曇りや雨または雪の日が多い見込みであり、本病の発生に好適である。

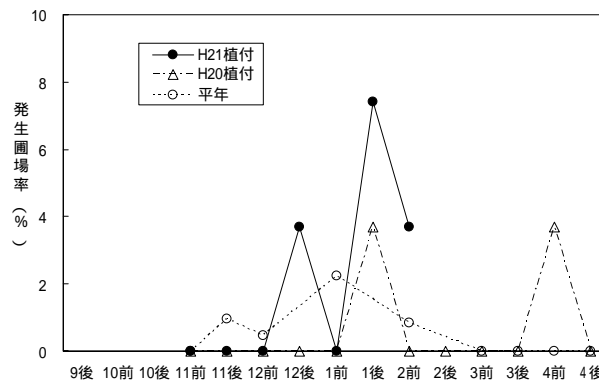


図3 いちご菌核病 発生圃場率の推移

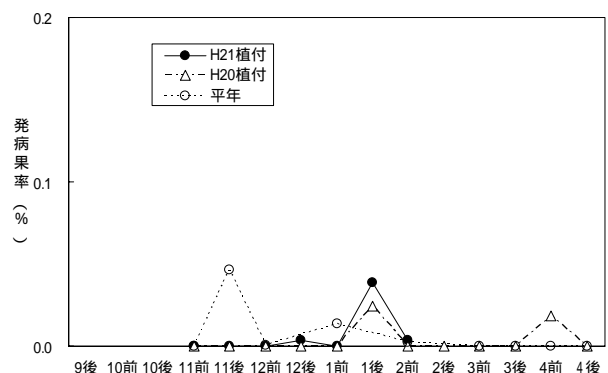


図4 いちご菌核病 発病果率の推移

2. 防除対策

(1) 灰色かび病

- ア 多湿にならないよう圃場の排水に留意し、換気をこまめに行う。
- イ 予防的な薬剤防除に努める。曇雨天時はくん煙剤を利用する。
- ウ 発病した果実や枯死葉は、伝染源となるので速やかに取り除き、施設外へ持ち出して適切に処分する。
- エ 耐性菌の出現を避けるため、系統の異なる薬剤をローテーション散布する。



図5 灰色かび病発病果(1)



図6 灰色かび病発病果(2)

(2) 菌核病

- ア 多湿にならないよう圃場の排水に留意し、換気をこまめに行う。
- イ 発病した果実や枯死葉は、伝染源となるので速やかに取り除き、施設外へ持ち出して適切に処分する。



図7 菌核病発病果(1)



図8 菌核病発病果(2)

病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病虫害防除所 TEL：0957-26-0027